分析ファイルのコピーとデータの入力

- 1 戦術分析フォルダをデスクトップにダウンロード(矢印をあて、マウス左を押しながらデスクトップに移動して、マウス左から指を離す)して下さい。
- 2 デスクトップの「Tactics Ana 最新版 図2」をダブルクリックすると、図3が表示されます。

図 2



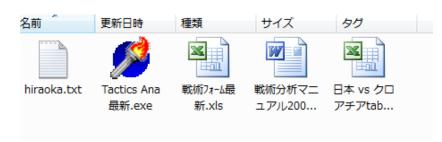
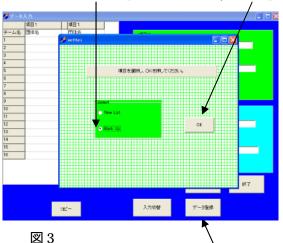


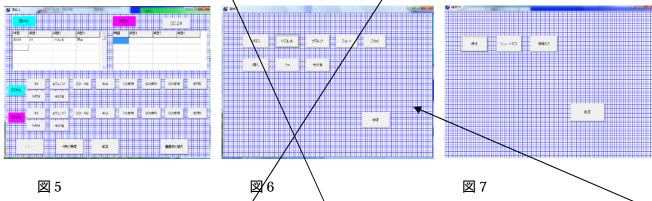
図 1

3 「バックアップ」をクリックし、「OK」をクリックすると、図4が表示されます。





5 チーム名、ファイル名を入力し、「入力切替」をクリックすると、図5が表示されます。「スタート」ボタンをクリックすると、時間が動き出します。 「中断/再開」で時間を止めたり動かしたりできます。



- 6 導入段階のパターン(攻撃導入パターン)を選びタリックすると、攻撃突破方法(ユニットプレー)ボタン (図 6)が表示されるので、選びボタンを押すとそのプレーが成功したかどうかを選ぶボタン(図 7)が表示されます。この作業を試合が終わるまで継続して行います。
- 7 試合が終わると「入力切り替え」(図 4)をクリックし「データ保存」(図 3)をクリックする。
- 8 デスクトップ上 (分析ソフトのある場所)に 2 つのファイル「list」と「table」が保存されます。 リスト (List)にはランニングスコアが、テーブル (Table)にはエクセルの集計表があります。

データ処理 No.2

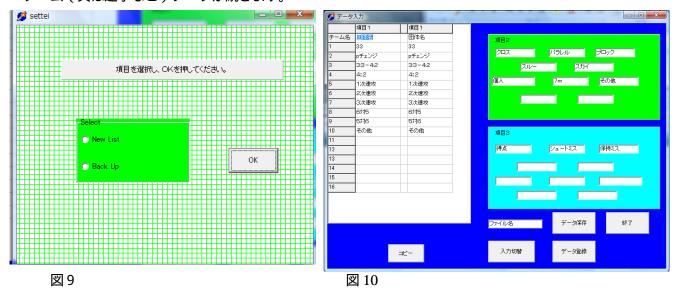
1 ファイル「テーブル」のシートを全てコピーし、戦術フォーム最新(図 2 参照)の「ペースト用」左上の赤い セルに合わせて貼り付ける(図8)と、エクセルファイルのシート 2「上のチーム」に先に入力したチーム(図8)の、シート3「下のチーム」に入力が後のチームの表やグラフが表示されます。



新たな戦術分析ソフトを作成する方法:

ここで紹介する分析ソフトは、誰もが自分の分析したい観点からデータを収集し、作図・作表出来るようにし たものです。

- 1 ソフト起動時に表示される画面(図9)の New List を選び、図10の項目に自分で分析したい項目を入力し、「データ登録」ボタンをクリックすると新たな分析ソフトが作れます。
- 2 上記で示した分析方法と同様に動作しますが、入力ボタンの名称が新たに変更されているだけです。試合終了まで入力し、「データ保存」を押すと2つのデータが表示されます。
- 3 リストデータは、ランニングスコアです。
- 4 テーブルデータは、まず項目 1 の左側のチームデータとなります。表の縦軸に図 10 右側の 16 項目(最大)が、 横軸に図 10 の右上の 10 項目(最大)の表が 図 10 右下の 10 項目分表示され、そのあとに項目 1 の右側の チーム(又は選手など)データが続きます。



新たな戦術フォームを作成する方法

別の分析をしたい場合は、「ニューリスト」をクリックし、3 つのカテゴリーに分析項目を入力し、「データ登録」をクリックし「OK」をクリックします。この場合、試合後すぐにデータ処理できる「戦術フォーム最新版」は、使えなくなります。自分で新たな分析フォームを作る必要があります。

添付の「日本 vs クロアチア」戦のデータファイルをコピーし、戦術フォームに貼り付けて検証すると、作表や作図の方法が簡単に理解できます。



試合データを貼りつけるシート「ペースト用」にあるほしいデータを、2番目のシート「上のチーム」に移す場合、=ペースト用 L2 (シート名「ペースト用」に!マーク、セル番号 L2) と記入します。

同様に、シュート成功の合計のセルをクリックすると表示されるように、この表のセル B5 から K5 の合計を標示させるように"=SUM(B5:K5)"を入力します(図 6)。戦術フォームの各セルをクリックするとその中に入るデータの計算式が上部に表示されるので、その方式を読み取ってください。

*分からないことがあれば、遠慮なく下記メールアドレスまで連絡を下さい。

hiraoka223@gmail.com